

1  
その年の春から、東京で社会人になる予定の一人息子が、神戸市で遊学中だったあの時私が居住している福岡では、僅か震度一だったらしいが、虫の知らずか、強い揺れを感じて目覚めた。予レビニユースを見て、無中で飛びついた電話は不通で、数時間後にかかってくる予で、胸のふさがる思いだった。

2  
後日、何とか無事に帰省して来た息子か、湿疹の出た顔で「さう、一生分、自転車に乗り続けたよ。」と言いなから、錠びの出来た才

2  
いいを脱いで、明るい場所を求め、眼を半開き状態で、大きなイビキをかいて眠ってしまった姿を見て、改めて事の重大さを感じ、被災地の方々の御苦勞を思った。

水道の全面復旧が報いられるのを待つて、戻って行った息子は「自分の所は未だだった。」と言いなから、避難場所とすって休校になつていた学校で卒業式を迎え、その予子東京へ引越した。当時、療養中だった私は、気がかちめるばかりで何も手伝えなかつたが、息

子が、当面を何とか乗り越えられたのは、地  
 元の多くの方々のお陰と感謝している。と同  
 時に、不幸にも犠牲となられた方々の御冥福  
 と、被災地の復興を心よりお祈りしている。  
 息子の第二の故郷の神戸を、一月十七日を  
 私は決して忘れない。

福岡県福岡市  
 藤

藤

ひょうごメモリアルウォーク 2005 に  
参加申込み頂いた方からのメッセージです。

## 「1.17メッセージ」応募用紙

神戸を離れて10年目。10年ぶりに1月17日に神戸にいる事になります。もう一度『あの時』を思い出し、振り返る機会にしたいと思います。震災は悲惨だったけれど、震災で知った人のぬくもりは忘れられません。離れているからこそ『あの時』の事を多くの人に伝えていかなければいけないと思っています。

(お名前) 小牧裕長 (コマキヒロナガ)

(年齢) 36 歳

(ご住所) 福岡県北九州市

メッセージ: 私は、現在福岡県に在住しております42歳の男性です。震災の時は須磨区と長田区の境(海側)にありましたマンションで被災いたしました。地域的にはご存知のようにかなり酷い被害状況でしたが、当時の会社の計らいで九州の系列会社へ転勤を命じられ、神戸の皆様が苦しい思いをしている時に、住むところも働くところも安全に満足いくレベルで生活をさせて頂きました。そんなラッキーな状態でしたが、神戸の話題に接する度に、自分が神戸から逃げ出したという気持ちが強くなり、本来なら皆様と復興のため自分なりにできることをすべきではなかったのか、皆様が一番酷い時に何不自由なく暮らせた自分は正しい選択をしたのか、ともて不安で嫌悪感を感じた時期が長く続きました。10年も立ちますとだんだんとその気持ちも薄れはしますが、毎年この時期になると神戸の皆様に対して後ろめたい気持ちが湧き上がります。本当に申し訳ない思いでいっぱいです。私自身はこの10年間で福岡での経済的生活基盤が出来上がり、こちらの女性を妻にし、ますます神戸へ帰る機会が人生の中で少なくなってきております。親兄弟親戚一同みな関西(あw)任垢・⇒笋世韻櫃弔鶉繁困譚齋譚燭茲△剖綵・膨壘素靴討靴評い評靴拭・海譚眇生佑・縵┐化个靴深・・僕燭┐ 齋譚浸酩・・發靴譚評擦鶉諭H鍵匱圓涼罍埜・阿膿生佑鮎廚い覆・蘋驗茲靴析・・い襪里・匹△・鋸・蠅評擦鶉・・綵・涼呂・蘓生佑旅垢覆詒・犬鬚才Γ蠅靴討、蠅評后D豹①・・防嗽、墨妥は開局のテスト放送のときから聴いておりました。(24時間曲を流していたと記憶しております) これからもどうぞ頑張って下さい。

名前: 佐藤康弘(さとうやすひろ)

年齢: 42

住所: 福岡県粕屋郡

阪神・淡路大震災から10年の節目

年月のたつのは早いものですね。

ゆり石りと流水る新の毎日ほ好き存本を讀ん

たり暮の烟の花も終つてしまつた

もう思い出しにくくなつたあの大地震 ても又

あたらしく思い出し悲しみを共にした

現在ほとんどの生活をしていられますか、

忘れようとしても忘れられぬ、大地震十年の

節目 あの頃は私も若かつた。

節目と云うものは薙水ら水なりの下す。

私個人が毎日暮らすだけで年令は容赦なく

増えてゆきます。

人15年と共に弱りゆくものでもこの大地震は

震災より十年の節目 今後の体を大切にしてい

一日 一日を大切に生きられる事を祈りて

います。これから物事に感謝し何事も忘れる

事もなく感謝と薙水るの様にすゝ事。も一つ

の敬意と思います。二度とこの様な事になら

ない様に祈ります。

✓

年	氏	住
令	名	所
八 十 二 日	井 上 房 江	諫 早 市

→

あの被災かど、もう10年の月日が流れ  
人々の生活も「普通」という文字にもどりつ  
つあるであらう。そこまでにたどり着くまで  
は色々な苦勞と悲しみ、つとさ、たくさん  
の物語りがあつたことでしょう。家族の死、友  
達の死、恋人の死、ヤットの死、心に深い痛  
えることの無い傷をかかえてしまつた、人々  
にかけられる言葉や文字は見つかりません。よく  
あんなバラバラになつた街を復旧できたと思  
い感心しています。その裏にはたくさんの方  
と涙がなそんでいることと存じます。被災か  
ど10年たつても、また違う県で地震が起きて  
います。この前、新潟であつたばかりです。  
家がこわれれてしまい、いく場所を失つてしま  
つて生きる勇気をなくされて、いる神戸や兵庫  
や新潟の人にエールをおくりたいと思います。  
ガンバレ・ガンバレ・ファイト!! 負けるな・  
負けるな被災地。全国の人々が被災地のみな  
様の笑顔の花が開くことを心よりお祈りいた  
してあります。がんばつてください。

(住所)

クマモトケンシモマシヤク  
熊本県下益城郡

(氏名)

コマサ  
小正 弥奈

(年齢)

20才



# 「1.17メッセージ」応募用紙

1.17 は、たいへんたいへん、  
色々、苦労して、お、とここまで、できた  
ことがすごい、とても感動しました。  
私はこんな大きな地震を体験したことない、  
震災の時に、ボランティアとして、活動した  
こともない。

だから、とても感動したし、  
勇気になりました、たことに苦闘した。

これから、がんばって下さい

ふりがな お名前	吉本 佳代	年齢	19 才
ご住所	熊本 都道府県 上益城 市・郡		

# 「1.17メッセージ」応募用紙

私達は、その震災の二名と向き合うことが、分からないけど、

体験した私たちは、家族とが親友とがを失うことになって、

毎日がつらかったと思うまま。

これから、勉強して、みなさんの力になれたらと思います。

がんばって下さい。

ふりがな お名前	畑 美智子	年齢	13才
ご住所	熊本 都道府県) 上益城 市(郡)		

阪神・淡路大震災10周年記念

## 「1.17メッセージ」応募用紙

修学旅行してきました。

地震があったとき、まだ5歳でよくおぼえていたくて、改めてみると、すごく怖かったです。

宮崎にも似たような地震が来ると予想されています。

こころしっかりと勉強して帰りたいです。

神戸の人へ前向きな行動は  
すばらしいと思いました。

ふりがな お名前		年齢	15才
ご住所	都道府県	宮崎県	市・郡

阪神・淡路大震災10周年記念

# 「1.17メッセージ」応募用紙

本震災を大きな震災でしたね。

「寒餅を子系子日、地震あり」  
と投句して、南日新聞に入選しました。

月日の凍いに、また復興したことを  
うれしく思うことです。

志野高森の同窓会(28th)に生会がたぎ  
上限し実姉(筒井住宅3号91.111)の家  
にお世話になり11月1日帰島します。

ふりがな お名前	日高 崇 敏	年 齢	20 才
ご住所	鹿嶋市 都道府県 能毛郡		市・郡